



LEDダウンライトを中心にライティングされた、落ち着いた雰囲気地元食材を使ったメニューを提供する「飲食コーナー」。右奥は多目的に利用される、2層吹き抜けの「樹氷ホール」

## 道の駅やまがた蔵王

### 車中泊用の電源も装備した防災拠点となる道の駅

東北中央自動車道の山形上山I.C.にほど近い山形市表蔵王に2023年12月にグランドオープンしたのが「道の駅やまがた蔵王」。山形市と国が一体で計画した当施設は、山形の食や文化、人との出会いを提供する場所として設計された。施設内には山形の魅力を発信する多目的ホール「樹氷ホール」やイベント広場、観光案内や道路情報、伝統工芸品を展示する「情報発信コーナー」などを配置。また、イベントやミニコンサート、ワークショップなど多目的に利用できるレンタルスペースも提供されている。ここでは、山形県道21号蔵王

公園線沿いの蔵王温泉の登り口で蔵王観光やレジャーの拠点。交通の結節点として路線バスや、仙台市や東京都・千葉県に至る高速バスの停留所も設けられている。特徴的なのが、近年注目を集めている車中泊設備。5台の車中泊に対応できるよう駐車場に「EV・PHEV充電用」屋外コンセントを「Dポール」にて設置。100V用なので家電製品のプラグをそのまま接続して利用可能。同時にここは防災拠点とも位置付けられており、非常電源装置やマンホールトイレ、防災倉庫などを整備して災害時は地域住民などの一時避難所に。さらに自衛隊、警察、消防など関係機関の救急・復旧活動拠点となるように設計されている。



**道の駅やまがた蔵王**  
 所在地／山形県山形市表蔵王  
 事業主／山形市  
 設計・監理／株式会社泰・伊藤設計  
 建設工事／株式会社市村工務店、小野建設株式会社、東北電化工業株式会社、遠藤設備建設株式会社  
 運営／株式会社表蔵王ベルタウン  
 オープン／2023年12月



人工芝のイベント広場横に設けられた5台分の車中泊スペース(有料)



屋外コンセントはカバー付きなので不正利用も防止



トップライトで開放感を演出している「総合案内所」前ロビー



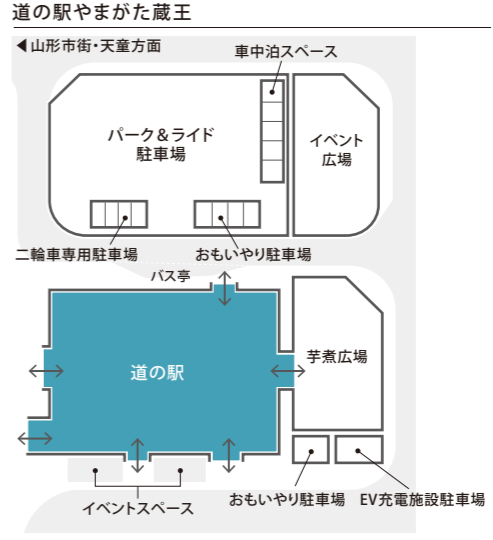
道路状況だけでなく観光情報も把握できる「情報発信・休憩コーナー」



天井が高い「樹氷ホール」では軽量で高効率な高天井用LED照明器具を採用



「樹氷ホール」では高窓からの採光で明るい雰囲気演出



- 主な納入設備**
- LEDダウンライト
  - LEDスポットライト
  - LEDシーリングライト
  - LED高天井用照明器具
  - LED建築化照明器具
  - [EV・PHEV充電用] カバー付屋外コンセント
  - 屋外電源コンセント支柱「Dポール」